第26号 平成30年7月20日発行 同和地区社会福祉協議会

社協だより

◆◆◆ 同和地区社会福祉協議会会長 あいさつ ◆◆◆

本年度の社協の総会も済、地域の活性に役にたつ行事をして、元気のある町にしていきたいとおもいます。地域のいろいろな行事に多くの方々に参加してください。

同和地区社会福祉協議会会長 市川 満

◆◆◆ 同和地区連合自治会長 あいさつ ◆◆◆



はじめまして。30年度より連合自治会長を勤めさせていただくことになりました中町の後藤でございます。社協の皆様はじめ、地区自治会長様と共に同和地区の安心、安全、明るい町づくりに尽力させていただきます。皆様方のご指導、ご協力の程よろしくお願い致します。

同和地区連合自治会長 後藤洋介

同和地区自治会長紹介

中町 1区 寺田 光男 八幡町 第1 山本 健児 中町 2区 倉知 紗甲 八幡町 堀 茂樹 第2 3区 草薙 武彦 小林 久生 中町 八幡町 第3 (敬称略)







同和地区社会福祉協議会本部役員紹介

参 与 副会長 市川 満 水谷 謙之 仲野 雅子 副会長 真田 順也 大野 武毅 記 内山 深幸 記 会 計 高井 隆太郎 計 近藤 明美 (敬称略) 大西 岳夫

どうぞよろしくお願いします。



同和地区交流行事

6月3日(日) 三滝川河川敷

絶好の快晴の中、社協交流行事が三滝川河川敷で開催されました。心地よい風が吹く中、グラウンドゴルフ、豚汁の振る舞い、童鼓会による諏訪太鼓演奏、子ども達に人気の輪投げコーナーも設けられ、最後にはお楽しみ抽選会で盛り上がりました。今年は親子連れの姿も多く見られ、地域の方々と楽しい時間を共有できる良い場となりました。来年も是非ご参加ください。

《参加者の声》

- ◆ 輪投げ、ポップコーン等小さな子供も楽しめるようになり良かった。
- ◆ 地域の方と話が出来たり、子どもが楽しそうで良かった。







《子供達の声》

- ◆ シャボン玉や輪投げが出来て楽しかった。
- ◆ 豚汁、ポップコーンがおいしかった。
- ◆ お菓子がもらえてうれしかった。
- ◆ 輪投げが難しくて何回も挑戦した。











《係りより》

- ◆ たくさんの親子連れの方が遊びに来てくれて楽しんでいる様子を 見ることができてよかった。
- ◆ 同じ地域にたくさんの子供がいることがわかりうれしかった。









育成会特集

育成会さんには社協交流行事で、昨年からポップコーンや輪投げコーナーを担当していただき、好評をいただいております。今回は、同和地区の将来を担う子ども達の活動を、各町の育成会会長さんに紹介していただきます。







《中町育成会》中町育成会は、現在小学生6名、中学生3名を対象として活動しています。朝の登校班は1班5名で主に2区に居住しており、1名のみ八幡町さんに入れていただいています。

年間行事は、5月中町清吉稲荷大祭、こどもまつり(四日市ドーム)、 6月社協交流行事、7月育成会キャンプ、川遊び、10月スポーツフェスタ、 地区運動会、12月餅つき大会、3月お別れ会映画鑑賞が主なもので自 由参加となっています。地区の皆さんに支えてもらいながら活動して

います。





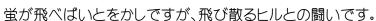


《八幡町育成会》 八幡町育成会は、現在小学生14名、中学生5名 計19名が加入しています。春はあけぼの。今年は新1年生6名を迎えました。 毎朝、班長さんの合図で整列し、民生委員の方々に付き添っていただき、



今日も元気に登校します。

夏は夜。サマーキャンプは子ども達にとって楽しみな行事の一つです。



毎年8月15日、八幡神社例大祭が行われます。巫女さんの衣装を着て、 供物を運ぶお手伝いをします。とても貴重な体験です。秋は夕暮れ。

地区運動会ではリレーや玉入れ、大縄跳びと育成会の子ども達が大活躍。昨年は3位に入賞しました。 冬はつとめて。中学3年生がいる年は卒業生を送る会として、食事会をします。あんなに幼かったのになぁ と成長を感じ、これからも応援したい気持ちでいっぱいになります。









防災メモ ~停電~

3月31日午前6時40分から7時20分にこの地区で停電がありました。私は、「家だけなのかしら。朝食の用意どうしようかしら。」など慌てました。そして携帯で『四日市停電』で検索すると中部電力の停電情報を

見つけ、状況が分かり安心しました。正確な情報が、冷静な判断をするためにどれ程大切か 改めて実感しました。後日、中部電力四日市営業所の萩原さんに今回の停電についてお聞 きしました。停電はカラスの営巣が原因だそうです。巣の材料が送電線に接触して送電が ストップしてしまったようです。もし電柱にカラスの巣をみつけたら中部電力に通報して いただきたいとのことでした。



《災害時、電気についての対処法》

- 熱器具の電源プラグをコンセントから抜く
- 避難する時はブレーカーを「切」にする
- 切れた電線には触れない
- 災害発生後は屋内配線や電気器具に異常がないか点検する



家電製品のチェック方法(見た目は壊れていなくても内部が破損している場合がある)

- ◇ 転倒したり落下したり、水がかかった形跡がある。
- ◇ 製品から異常な音や匂いがする
- ◇ 電源コードやプラグが損傷している



平成30年度行事予定

バス旅行9月30日(日)ひとり暮らし高齢者の集い10月11日(木)防災訓練10月14日(日)

地区大運動会 10月21日(日) 予備日28日 三世代交流グラウンドゴルフ大会 11月11日(日) 予備日18日

もちつき大会 12月16日(日)

(編集後記)

6月18日朝、大阪北部に地震が発生しました。この地域も震度3~4を観測し、鳴り響く緊急地震速報の警告音に恐怖を感じた方も少なくないと思います。小学4年生の女の子が通学路のブロック塀の下敷きになるというニュースに、心が痛くなりました。今回、育成会を特集させていただきましたが、子ども達が安全に健康に成長してくれることを、願うばかりです。社協だよりが届くころには、梅雨も明け、猛暑到来・・・・となっているかもしれません。皆様、体調管理に気をつけて、夏を乗り切ってください! 担当:S.I